

かほだより

29-2号
H29(2017). 5.11

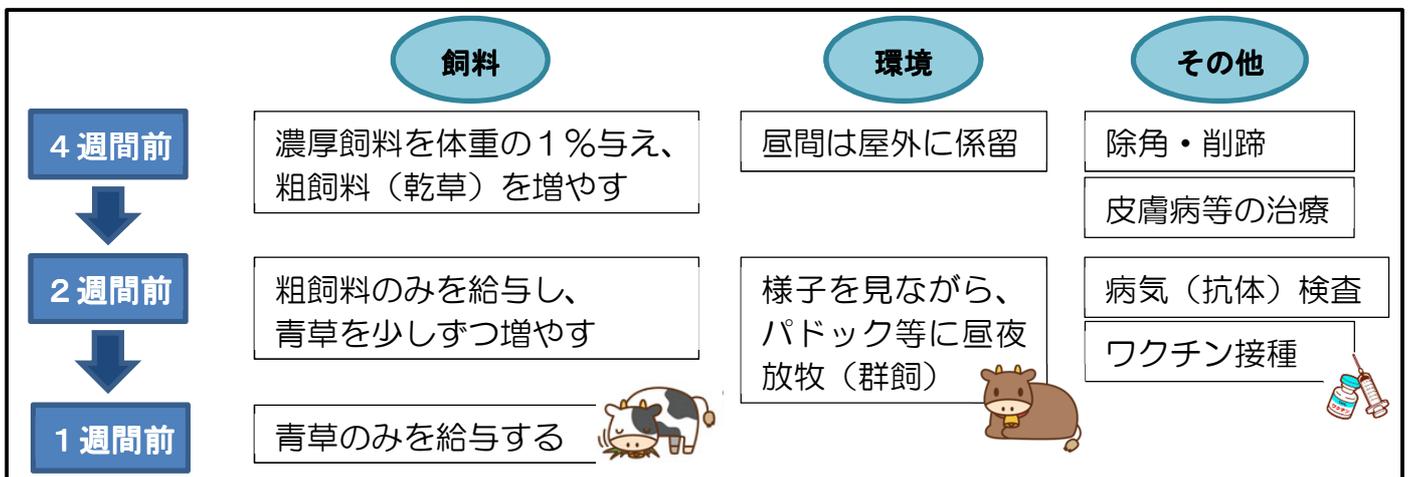


長野県伊那家畜保健衛生所
〒396-0026 伊那市西町 5764
Tel: 0265-72-2782、Fax: 0265-72-2765
E-mail: inakachiku@pref.nagano.lg.jp
URL: http://www.pref.nagano.lg.jp/inakachiku/
伊那諏訪家畜産物衛生指導協会
Tel&Fax: 0265-76-8086

放牧シーズン到来！～放牧馴致で病気や事故を防ぎましょう！～

野山に新緑萌え、いよいよ牧場の季節がやってきました。放牧のメリットは皆さんご承知かと思いますが、改めて放牧馴致についてご確認いただきたいと思います。

舎飼と放牧では、牛の環境は大きく変わります。入牧時の環境の急変によって牛は大きなストレスを受け、呼吸器病や消化器病を発症しやすくなります。放牧馴致をした牛は病気にかかりにくくなり、1日当たりの増体量も多くなります。労力はかかりますが、放牧牛の健康を維持し、放牧効果を最大にするために放牧馴致を始めましょう！



死流産を予防して損失回避！！

昨今の畜産情勢を見ると、死流産による経済的損害はより大きくなっていると思われます。死流産は下表のような様々な原因で起こります。

死流産の原因

感染性要因

ウイルス

- ・アカバネ病
- ・BVD-MD等

細菌

- ・ブルセラ病
- ・リステリア症等

真菌・原虫

- ・アスペルギルス症
- ・ネオスポラ症等

非感染性要因

胎子の異常

- ・先天性奇形
- ・遺伝性疾患

母牛の異常

- ・硝酸塩中毒
- ・低栄養
- ・暑熱ストレス
- ・ホルモン調節障害等

ウイルスによる流産は適切なワクチン接種により予防できます。

母牛のストレス低減、清潔な飼養環境、適切な栄養管理も大きな予防効果があります。これらについても改めてチェックしてみましょう！

◎ ワクチン接種にあたっては、獣医師もしくは家畜保健衛生所にご相談ください。